

第6章 地域別の分析

アンケートの調査結果及び基本データから、10地域について分析をする。

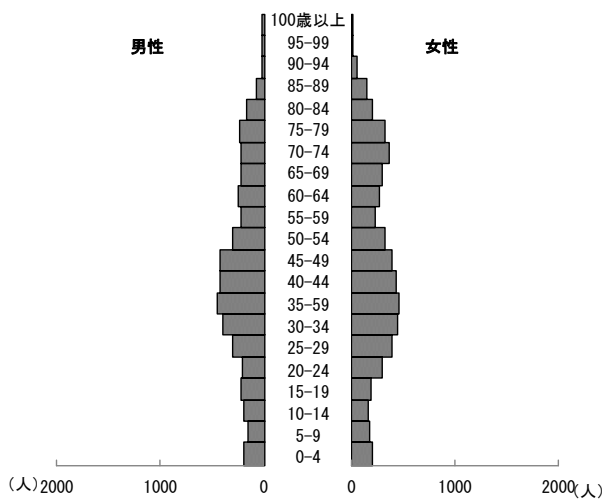
1 第1地域

(1) 第1地域の概要

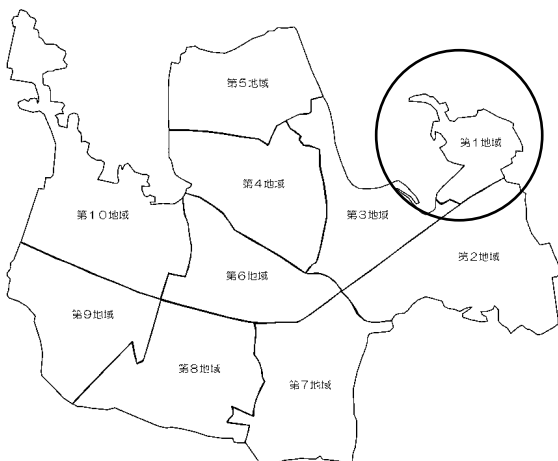
<特徴>

- ・ 第1地域は、市の北東部に位置している。団地や住宅地が多く、商店が少ない地域でもある。
- ・ 高齢化率は、23.5%で市内で2番目に高くなっている。

<人口ピラミッド5歳階級>



<位置>



<基本データ>

		全体	第1地域
地域			仙川町2・3丁目、 緑ヶ丘1・2丁目
面積(km ²)		21.53km ²	0.875km ² (4.1%)
世帯(世帯)		110,610	5,255
	平成26年1月1日現在	100.0%	4.8%
人口(人)		223,691	10,200
	平成26年1月1日現在	100.0%	4.6%
世帯人員(人) ※人口/世帯		2.02	1.94
3区分人口	0~14歳	28,164	1,106
		12.6%	10.8%
	15~64歳	149,971	6,697
		67.0%	65.7%
	65歳以上	45,556	2,397
	20.4%	23.5%	
	75歳以上(再掲)	22,261	1,285
	10.0%	12.6%	
要支援・要介護認定者数	要支援1	1477	80
	要支援2	1382	77
	要介護1	1301	68
	要介護2	1545	78
	要介護3	871	46
	要介護4	934	39
	要介護5	836	50
帳簿所持者数	身体障害者手帳	5145	281
	愛の手帳	1049	34
	精神障害者保健福祉手帳	1355	63
ひとり暮らし高齢者世帯(世帯)		5,628	374(6.6%)
自治会		353	7
民生児童委員(人)		202	12
主任児童委員(人)		38	2
老人クラブ		37	4
医療状況	病院・医院	171	6
	歯科医院	103	6

※()内は調布市全域に対する地域の占める割合。

※世帯、人口、障害者数は平成26年1月1日現在。

※ひとり暮らし高齢者世帯数は平成25年7月1日現在。

※民生児童委員、主任児童委員は居住地で地域別の人数を算出。

Ⅱ アンケート調査の結果

<基本データ：社会資源>

		全体	第1地域			全体	第1地域
保育園		39 (公立12/私立27)	1 (公立0/私立1)	サービス事業所 障害者訪問系	居宅介護	34	1
小学校	20	1	重度訪問介護		32	1	
中学校	8	1	同行援護		19	0	
児童館・学童クラブ	27 (市22/民間5)	1 (市1/民間0)	行動援護		4	0	
ふれあいの家	17	1	短期入所		4	0	
地域福祉センター	10	1	サービス事業所 障害者日常生活系	生活介護	14	0	
公民館	3	0		自立訓練(生活訓練)	4	0	
ひだまりサロン	52	8		就労移行支援(一般型)	4	0	
老人憩いの家	2	0		就労継続支援(B型)	21	0	
地域包括支援センター	10	0	サービス事業所 障害者居住系	施設入所支援	2	0	
居宅介護支援事業所	46	1		共同生活介護(CH)	11	0	
				共同生活介護(GH)	7	0	
高齢者在宅サービス事業所	訪問介護	43	1	支援事業所 障害者相談系	地域移行支援	4	0
	訪問入浴介護	2	0		地域定着支援	4	0
	訪問看護	13	0		計画相談支援	10	0
	訪問リハビリテーション	1	0	サービス事業所 障害児通所系	児童発達支援	10	0
	居宅療養管理指導	11	0		放課後等デイサービス	9	0
	通所介護	46	1		保育所等訪問支援	1	0
	通所リハビリテーション	4	0		サービス事業所 (児童支援)	障害児相談支援	6
	短期入所生活介護	8	0				
	短期入所療養介護	4	0				
	福祉用具関連	7	0				
高齢者地域密着型サービス事業所	認知症対応型共同生活介護	9	0				
	認知症対応型通所介護	5	0				
	小規模多機能型居宅介護	1	0				
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	0				
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	0				
	複合型サービス	1	0				
高齢者施設サービス事業所	指定介護老人福祉施設	6	0				
	介護老人保健施設	4	0				
	特定施設入居者生活介護	11	2				

(2) アンケート調査結果（第1地域）

◆市民、高齢者ともに親しく近所づきあいをしている（市民：問9，高齢者：問26）

- ・近所づきあいの状況は、「家を行き来するなど親しく近所づきあい」が市民では15.2%、高齢者では20.0%で、それぞれ10地域のなかで最も割合が高い。

◆地域のつながりを必要とし、つながりを感じる人が多い（市民：問25，問20，身体：問23）

- ・地域のつながりの必要性は、市民は「とても必要だと思う（45.5%）」が10地域のなかで最も割合が高い。また、地域のつながりを感じている程度は、市民では48.8%、身体障害では75.0%が《感じる》としており、いずれも10地域のなかで最も割合が高い。

◆災害時に家屋の老朽化を心配している（市民：問9，高齢者：問7，問18）

- ・公営住宅（市営・都営住宅）に住む割合は、市民が9.1%、高齢者が28.6%と高く、特に高齢者は10地域のなかで最も割合が高い。また、高齢者では災害時において老朽化など住まいについて心配している割合が36.4%と高くなっている。

◆買物や交通機関に満足しているが、地域の防災対策に満足していない（市民：問12，21）

- ・市民では、買物の便利さの満足が90.9%、道路や交通機関の使いやすさへの満足が75.8%でそれぞれ10地域のなかで最も割合が高い。その一方で、地域の防災対策については30.3%が満足していないとし、10地域のなかで最も割合が高くなっている。一方で、市民では、災害時にできることとして、「避難所での支援活動」をあげる割合が高い。

◆相談や情報提供体制の充実を重要だとしている（市民：問37）

- ・市民では、保健福祉施策の充実について、「相談や情報提供体制の充実（66.7%）」、「利用者の立場や権利を保護・擁護する制度の充実（33.3%）」「市民相互の助け合い・支え合い活動の活性化（36.4%）」が、それぞれ10地域のなかで最も割合が高くなっている。

◆身体障害では、緊急時の預かりサービスや相談窓口を望んでいる（身体障害：問26）

- ・身体障害では、今後充実させてほしいものとして、「介護者の病気など、緊急時における一時預かり・ショートステイ（36.1%）」、「困ったことを気軽に相談できる窓口（41.7%）」が高く、それぞれ10地域のなかで最も割合が高い。

◆市民では、地域住民の協力関係を築くために場の確保を必要としている（市民：問27）

- ・市民では、地域住民の協力関係を築くために「地域の人々が、気軽に集まれる場所や地域活動の拠点となる場所を作ること（45.8%）」が10地域のなかで最も割合が高い。

(3) まとめ

◆市民相互の助け合い・支え合いが求められている

- ・地域のつながりが強い様子がうかがえる。高齢化率が市内で2番目に高く、市民相互の更なる助け合いを望む声が高い。気軽に集まれる場所や地域活動の拠点となる場の確保が望まれている。

◆相談窓口や情報提供の充実が必要

- ・近所づきあいが密であり、地域のつながりを感じる人も多いようであるが、困ったことを気軽に相談できる窓口の要望が高い。相談窓口や情報提供の充実を図る必要がある。

◆災害時の対策や体制について市民に周知する必要がある

- ・地域の防災対策に満足していない様子がうかがえる。公営住宅に住む高齢者が多く、地域ごとの防災対策や災害時要援護者支援対策について住民と検討し周知する必要がある。

2 第2地域

(1) 第2地域の概要

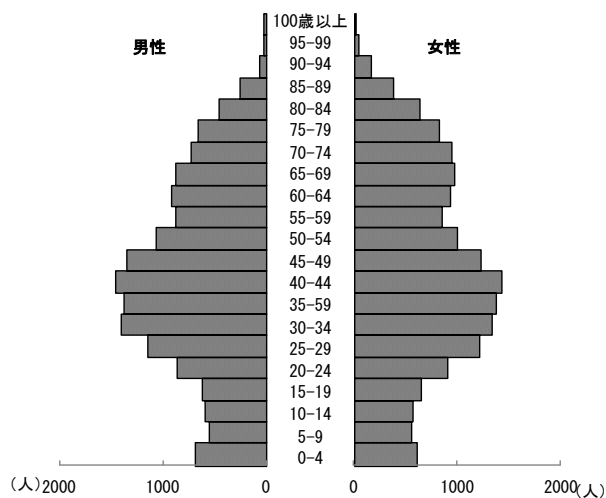
<特徴>

- ・ 第2地域は、市の南東部に位置し、世帯数の割合が10地域のなかで最も高くなっている。人口の割合も10地域中2番目に高くなっている。
- ・ 仙川駅前の商店街は朝から夜までたくさんの買い物客でにぎわい、市内でも活気ある商店街として有名である。仙川駅周辺は文化的雰囲気が漂っている。調布八景の1つに選ばれた武者小路実篤記念館(実篤公園)などの文化施設がある。
- ・ 児童福祉関係の施設は充実している。
- ・ 自治会、老人クラブの数も多くなっている。

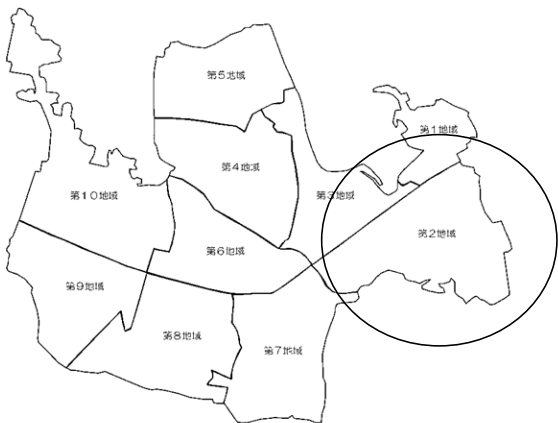
<基本データ>

		全体	第2地域
地域			菊野台2・3丁目、東つつじヶ丘2・3丁目、西つつじヶ丘4丁目、入間町1～3丁目、仙川町1丁目、若葉町1～3丁目
面積(k㎡)		21.53k㎡	2.839k㎡(13.2%)
世帯(世帯)		110,610	17,010
	平成26年1月1日現在	100.0%	15.4%
人口(人)		223,691	32,643
	平成26年1月1日現在	100.0%	14.6%
世帯人員(人) ※人口/世帯		2.02	1.92
3区分人口	0～14歳	28,164 12.6%	3,561 10.9%
	15～64歳	149,971 67.0%	22,045 67.5%
	65歳以上	45,556 20.4%	7,037 21.6%
	75歳以上(再掲)	22,261 10.0%	3,514 10.8%
要支援・要介護認定者数	要支援1	1477	215
	要支援2	1382	214
	要介護1	1301	216
	要介護2	1545	241
	要介護3	871	126
帳簿所持者数	身体障害者手帳	5145	683
	愛の手帳	1049	113
	精神障害者保健福祉手帳	1355	235
	ひとり暮らし高齢者世帯(世帯)	5,628	874(15.5%)
自治会	353	30	
民生児童委員(人)	202	32	
主任児童委員(人)	38	4	
老人クラブ	37	5	
医療状況	病院・医院	171	39
	歯科医院	103	17

<人口ピラミッド5歳階級>



<位置>



※()内は調布市全域に対する地域の占める割合。
 ※世帯、人口、障害者数は平成26年1月1日現在。
 ※ひとり暮らし高齢者世帯数は平成25年7月1日現在。
 ※民生児童委員、主任児童委員は居住地で地域別の人数を算出。

<基本データ：社会資源>

	全体	第2地域	
保育園	39 (公立12/私立27)	4 (公立3/私立1)	
小学校	20	2	
中学校	8	1	
児童館・学童クラブ	27 (市22/民間5)	3 (市1/民間2)	
ふれあいの家	17	2	
地域福祉センター	10	2	
公民館	3	1	
ひだまりサロン	52	5	
老人憩いの家	2	0	
地域包括支援センター	10	1	
居宅介護支援事業所	46	5	
高齢者在宅サービス事業所	訪問介護	43	5
	訪問入浴介護	2	0
	訪問看護	13	3
	訪問リハビリテーション	1	1
	居宅療養管理指導	11	1
	通所介護	46	7
	通所リハビリテーション	4	0
	短期入所生活介護	8	0
	短期入所療養介護	4	0
	福祉用具関連	7	0
高齢者地域密着型サービス事業所	認知症対応型共同生活介護	9	2
	認知症対応型通所介護	5	2
	小規模多機能型居宅介護	1	1
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	0
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	0
	複合型サービス	1	0
高齢者施設サービス事業所	指定介護老人福祉施設	6	0
	介護老人保健施設	4	0
	特定施設入居者生活介護	11	1

	全体	第2地域	
障害者サービス事業所	居宅介護	34	4
	重度訪問介護	32	3
	同行援護	19	1
	行動援護	4	0
	短期入所	4	0
障害者サービス事業所	生活介護	14	1
	自立訓練(生活訓練)	4	0
	就労移行支援(一般型)	4	0
	就労継続支援(B型)	21	0
障害者サービス事業所	施設入所支援	2	0
	共同生活介護(CH)	11	1
	共同生活介護(GH)	7	1
障害者サービス事業所	地域移行支援	4	0
	地域定着支援	4	0
	計画相談支援	10	0
障害者サービス事業所	児童発達支援	10	0
	放課後等デイサービス	9	1
	保育所等訪問支援	1	0
障害者サービス事業所(相談支援)	障害児相談支援	6	0

(2) アンケート調査結果（第2地域）

◆地域のつながりを必要に感じ、高齢者はつながりを感じている

（市民：問12, 高齢：身体障害：問17）

- ・市民は、地域のつながりの必要性について、「とても必要だと思う（42.7%）」が4割を超えているが、つながりについては、《感じない（52.4%）》で5割を超えている。
- ・高齢者は、地域のつながりについて《感じる（51.5%）》が5割を超え、10地域のなかで最も割合が高い。
- ・知的障害も地域のつながりを《感じる（75.0%）》が7割を超え、10地域のなかで最も割合が高い。

◆自治会の加入状況は「加入していない」が「加入している」を上回る（市民：問10）

- ・自治会の加入状況は、10地域中9地域で加入していない割合が加入している割合を上回っており、第2地域においても「加入していない（42.7%）」が「加入している（40.8%）」を上回る。

◆身体障害は近所づきあいが少ない。緊急時に一人で避難できない人が多いものの手助けを頼める人がいる（身体障害：問15, 問19, 問19-1）

- ・身体障害者では、近所づきあいをしていない人が19.3%で10地域のなかで最も割合が高くなっている。また、災害時に《一人で避難できない》人が50.0%で5割を占めるが、そのうち90.9%は手助けを頼める人がいる。

(3) まとめ

◆自治会や老人クラブを通じて、さらに地域のつながりを深める支援が必要である

- ・地域のつながりについて、市民はつながりを必要としながらも感じていない。一方で高齢者、身体障害はつながりを感じている。自治会や老人クラブの数が比較的多いことから、こうした組織を通じて、地域のつながりを深める支援が必要である。

◆障害のある人と地域の人が交流し、災害時に備え地域で支え合えるしくみが必要である

- ・知的障害は地域のつながりを感じている割合が高いが、一方で身体障害は、近所づきあいをしていない人が2割にのぼる。身体障害では、緊急時に一人で避難できない割合が5割を占めることから、障害のある人と地域の人が交流し、災害時に備えた地域の支え合いのしくみが必要である。

3 第3地域

(1) 第3地域の概要

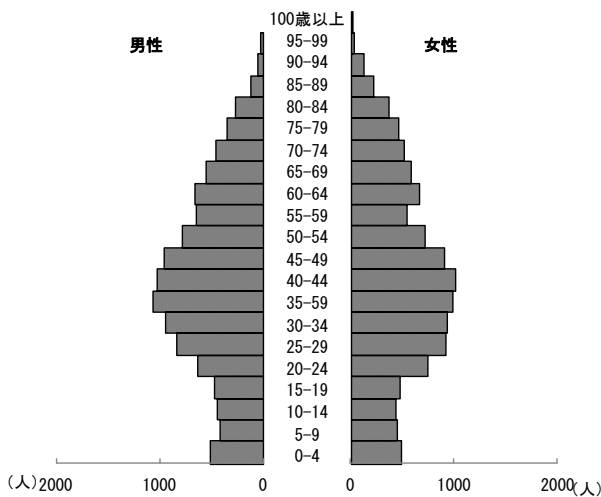
<特徴>

- ・ 第3地域は、市の中東部に位置し、高齢化率は市の平均を下回っている。
- ・ 自治会数は53で、10地域の中では2番目に多くなっている。
- ・ 農地と工場と住宅が混在している地域である。
- ・ 高齢介護保険福祉関係の施設、在宅の障害者を支援するサービスが充実している。

<基本データ>

		全体	第3地域
地域			柴崎1・2丁目、 菊野台1丁目、 東つづじヶ丘1丁目、 西つづじヶ丘1～3丁目、 深大寺東町3・4丁目
面積(k㎡)		21.53k㎡	1.641k㎡(7.6%)
世帯(世帯)		110,610	11,343
	平成26年1月1日現在	100.0%	10.3%
人口(人)		223,691	22,810
	平成26年1月1日現在	100.0%	10.2%
世帯人員(人) ※人口/世帯		2.02	2.01
3 区 分 人 口	0～14歳	28,164 12.6%	2,755 12.1%
	15～64歳	149,971 67.0%	15,957 70.0%
	65歳以上	45,556 20.4%	4,098 18.0%
	75歳以上(再掲)	22,261 10.0%	1,986 8.7%
	要 支 援 ・ 要 介 護 認 定 者 数	要支援1 1477 要支援2 1382 要介護1 1301 要介護2 1545 要介護3 871 要介護4 934 要介護5 836	123 124 103 143 63 71 57
帳 障 所 書 持 有 者 数	身体障害者手帳	5145	421
	愛の手帳	1049	94
	精神障害者保健福祉手帳	1355	136
ひとり暮らし高齢者世帯(世帯)	5,628	490(8.7%)	
自治会	353	53	
民生児童委員(人)	202	20	
主任児童委員(人)	38	6	
老人クラブ	37	3	
医 療 の 状 況	病院・医院	171	20
	歯科医院	103	11

<人口ピラミッド5歳階級>



<位置>



※()内は調布市全域に対する地域の占める割合。
 ※世帯、人口、障害者数は平成26年1月1日現在。
 ※ひとり暮らし高齢者世帯数は平成25年7月1日現在。
 ※民生児童委員、主任児童委員は居住地で地域別の人数を算出。

Ⅱ アンケート調査の結果

<基本データ：社会資源>

		全体	第3地域			全体	第3地域
保育園		39	5	サービス事業所	居宅介護	34	2
		(公立12/私立27)	(公立1/私立4)		重度訪問介護	32	2
	小学校	20	2		同行援護	19	3
	中学校	8	0		行動援護	4	0
児童館・学童クラブ	27	3	障害者訪問系サービス事業所	短期入所	4	0	
	(市22/民間5)	(市3/民間0)		生活介護	14	0	
ふれあいの家	17	0		自立訓練(生活訓練)	4	0	
地域福祉センター	10	1		就労移行支援(一般型)	4	0	
公民館	3	1	障害者日中活動サービス事業所	就労継続支援(B型)	21	3	
ひだまりサロン	52	3		障害者居住サービス事業所	施設入所支援	2	0
老人憩いの家	2	0			共同生活介護(CH)	11	0
地域包括支援センター	10	2			共同生活介護(GH)	7	0
居宅介護支援事業所	46	6	障害者相談事業所	地域移行支援	4	1	
高齢者在宅サービス事業所	訪問介護	43		4	地域定着支援	4	1
	訪問入浴介護	2		1	計画相談支援	10	1
	訪問看護	13	2	障害児通所サービス事業所	児童発達支援	10	0
	訪問リハビリテーション	1	0		放課後等デイサービス	9	1
	居宅療養管理指導	11	1		保育所等訪問支援	1	0
	通所介護	46	6	相談支援事業所(児童)	障害児相談支援	6	0
	通所リハビリテーション	4	0				
	短期入所生活介護	8	0				
	短期入所療養介護	4	0				
	福祉用具関連	7	2				
高齢者地域密着型サービス事業所	認知症対応型共同生活介護	9	2				
	認知症対応型通所介護	5	0				
	小規模多機能型居宅介護	1	0				
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	0				
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	1				
	複合型サービス	1	1				
高齢者施設サービス事業所	指定介護老人福祉施設	6	0				
	介護老人保健施設	4	0				
	特定施設入居者生活介護	11	1				

(2) アンケート調査結果（第3地域）

◆自治会に加入している人が少なく、近所づきあいが希薄である（市民：問10, 11, 高齢：問30）

- ・ 市民では自治会に「加入している（29.3%）」割合が3割を下回り、10地域の中で最も低い。また、住民が支え合う地域の範囲を「自治会（21.7%）」と答える割合も10地域のなかで最も低い。
- ・ 「近所づきあいをしていない」割合は、市民が23.9%、高齢者が16.0%でそれぞれ10地域のなかで最も高い。
- ・ 高齢者は地域のつながりについて、《感じない（59.2%）》が、10地域のなかで最も割合が高い。

◆高齢者は災害時に手助けを頼める人も少ない（高齢者：問32, 問32-1, 市民：問21）

- ・ 高齢者は緊急時の避難について、《一人で避難できない》人は19.2%で2割を下回っているが、手助けを頼める人が「いない（41.7%）」割合が、10地域のなかで最も高い。
- ・ 一方で、市民では、災害時にできることとして「ひとり暮らし高齢者や手助けの必要な方への声掛け（48.9%）」が全体（42.9%）を6ポイント上回っている。

◆市民では、災害時に家具や家電の転倒対策や食料や日用品の備蓄を心配する人が多い。

（市民：問18）

- ・ 市民では、災害時についての不安や心配ごとで「家具や家電の転倒対策が不十分なこと（37.0%）」、「食糧や日用品の備蓄が不十分なこと（64.1%）」を心配する割合がそれぞれ10地域のなかで最も高い。

◆市民ではボランティアに継続的に取り組んでいる人がいる（市民：問23, 高齢：問28）

- ・ 市民では、地域活動・ボランティアに「現在取り組んでいる」と「たまに取り組んでいる」を合わせて10.8%で全体（9.8%）を10ポイント上回る。高齢者では、今後の《取組意向がある》が37.6%で10地域のなかで最も割合が高い。

(3) まとめ

◆自治会活動や地域活動が活発ではなく、近所づきあいも密ではない

- ・ 自治会数は10地域の中で2番目に多いにもかかわらず、アンケート調査結果では、自治会活動に加入している人は少なく、地域の範囲を自治会と考える人の割合も低い。今後は自治会を活性化させ、地域のつながりを強める工夫が必要である。市民にはボランティア活動に取り組んでいる状況もみられることから、こうした人を地域のコアにしていくことも考えられる。

◆災害時に備え、市民の力で一人で避難できない人を支えていく必要がある

- ・ アンケート調査によれば、高齢者で災害時に地域に手助けを頼める人が少ない。一方で、市民では、災害時に高齢者等への声掛けができる割合が高い。こうしたことから、地域の力で災害時の要援護者対策を強化する必要がある。

4 第4地域

(1) 第4地域の概要

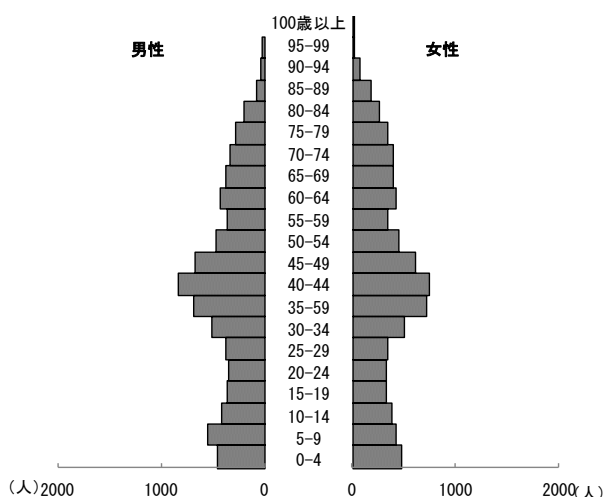
<特徴>

- ・ 第4地域は、市の中北部に位置し、高齢化率は市の平均を下回っている。
- ・ 地域内には鉄道の駅がない。
- ・ この地域には調布の一番の観光地とよばれる深大寺と植物公園があり、自然が豊かな地域である。
- ・ 障害者福祉関係の施設、サービスが少ない。

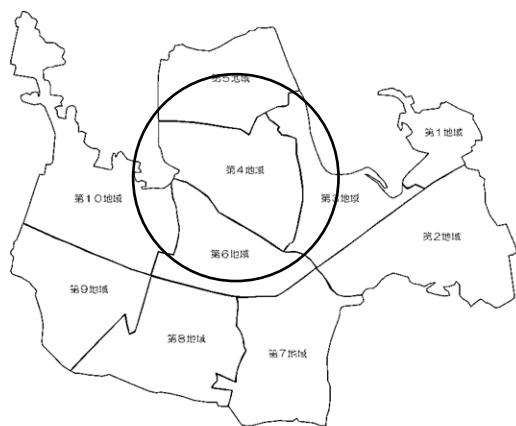
<基本データ>

		全体	第4地域
地域			佐須町1・2・4・5丁目、深大寺元町2～5丁目、深大寺東町1・2丁目、深大寺南町1～5丁目
面積(k㎡)		21.53k㎡	2.261k㎡(10.5%)
世帯(世帯)		110,610	6,528
	平成26年1月1日現在	100.0%	5.9%
人口(人)		223,691	15,504
	平成26年1月1日現在	100.0%	6.9%
世帯人員(人) ※人口/世帯		2.02	2.38
3区分人口	0～14歳	28,164	2,697
		12.6%	17.4%
	15～64歳	149,971	9,845
		67.0%	63.5%
	65歳以上	45,556	2,962
	20.4%	19.1%	
	75歳以上(再掲)	22,261	1,476
		10.0%	9.5%
要支援・要介護認定者数	要支援1	1477	90
	要支援2	1382	94
	要介護1	1301	76
	要介護2	1545	99
	要介護3	871	68
	要介護4	934	57
	要介護5	836	63
帳所害持者手帳数	身体障害者手帳	5145	299
	愛の手帳	1049	79
	精神障害者保健福祉手帳	1355	63
ひとり暮らし高齢者世帯(世帯)		5,628	277(4.9%)
自治会		353	9
民生児童委員(人)		202	16
主任児童委員(人)		38	2
老人クラブ		37	3
状況の医療の	病院・医院	171	4
	歯科医院	103	2

<人口ピラミッド5歳階級>



<位置>



※()内は調布市全域に対する地域の占める割合。
 ※世帯、人口、障害者数は平成26年1月1日現在。
 ※ひとり暮らし高齢者世帯数は平成25年7月1日現在。
 ※民生児童委員、主任児童委員は居住地で地域別の人数を算出。

<基本データ：社会資源>

		全体	第4地域			全体	第4地域	
保育園		39 (公立12/私立27)	2 (公立0/私立2)	サービス事業所 障害者訪問系	居宅介護	34	0	
	小学校	20	2		重度訪問介護	32	0	
	中学校	8	1		同行援護	19	0	
	児童館・学童クラブ	27 (市22/民間5)	2 (市2/民間0)		行動援護	4	0	
	ふれあいの家	17	1		短期入所	4	0	
	地域福祉センター	10	0	サービス事業所 障害者日中活動系	生活介護	14	0	
	公民館	3	0		自立訓練(生活訓練)	4	0	
	ひだまりサロン	52	4		就労移行支援(一般型)	4	0	
	老人憩いの家	2	1		就労継続支援(B型)	21	1	
	地域包括支援センター	10	0	サービス事業所 障害者居住系	施設入所支援	2	0	
	居宅介護支援事業所	46	2		共同生活介護(CH)	11	0	
					共同生活介護(GH)	7	0	
	高齢者在宅サービス事業所	訪問介護	43	1	サービス事業所 障害者相談系	地域移行支援	4	0
		訪問入浴介護	2	0		地域定着支援	4	0
訪問看護		13	0	計画相談支援		10	0	
訪問リハビリテーション		1	0	サービス事業所 障害児通所系	児童発達支援	10	0	
居宅療養管理指導		11	0		放課後等デイサービス	9	0	
通所介護		46	4		保育所等訪問支援	1	0	
通所リハビリテーション		4	0		サービス事業所 (相談支援系)	障害児相談支援	6	0
短期入所生活介護		8	0					
短期入所療養介護		4	0					
福祉用具関連		7	3					
高齢者地域密着型サービス事業所		認知症対応型共同生活介護	9	2				
	認知症対応型通所介護	5	0					
	小規模多機能型居宅介護	1	0					
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	0					
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	0					
	複合型サービス	1	0					
高齢者施設サービス事業所	指定介護老人福祉施設	6	0					
	介護老人保健施設	4	0					
	特定施設入居者生活介護	11	0					

(2) アンケート調査結果（第4地域）

◆町内会や地域の交流に満足している人が多く、買い物などの便利さに満足している人が少ない（市民：問12）

- ・地域の暮らしやすさについて、市民では《満足》の割合は、『町内会・地区協議会の活動（29.6%）』、『地域の交流（34.1%）』、『サークルやボランティア活動（29.6%）』、『地域の防災対策（27.2%）』で高く、それぞれ10地域のなかで最も高い。一方、《満足していない》割合は、『買い物などの便利さ（45.5%）』や『道路や交通機関の使いやすさ（45.5%）』がそれぞれ10地域のなかで最も高くなっている。

◆市民はあいさつをする程度の付き合い、高齢者は立ち話をする程度のつきあい

（市民：問9、高齢：問25）

- ・市民は、「あいさつをする程度のつきあい（56.8%）」が全体（51.8%）よりも5ポイント以上高く10地域のなかで最も割合が高い。高齢者は、「立ち話をする程度のつきあい（46.9%）」が全体（40.8%）より5ポイント以上高い。

◆地域活動等の取組意向が高い（市民：問23、24）

- ・地域活動・ボランティア活動等の取組状況は、市民は「現在、継続的に取り組んでいる（6.8%）」で全体を3.2ポイント上回るにとどまるが、今後の活動意向については、《取組意向がある》は市民は60.9%と10地域のなかで最も割合が高くなっている。

◆身体障害では、訪問診療、訪問看護など地域での医療サービスを求める人が多い

（身体：問17、問26）

- ・身体障害は、地域のつながりを「とても感じる」が3.2%と10地域のなかで最も割合が低い。
- ・身体障害では、今後充実させてほしいものとして「作業所など日中の活動場所の整備（12.9%）」、「訪問診療、訪問看護などの地域での医療サービス（29.0%）」を求める割合が10地域のなかで最も高い。

(3) まとめ

◆地域活動やボランティア活動に関する情報提供や場の確保の充実が望まれる

- ・アンケート調査結果では、サークルやボランティア活動に関する満足度が高い。また、地域活動やボランティア活動に関する取組意向も高いことから、ボランティア活動が一層活発になるように、情報提供や場の確保などのさらなる充実が望まれる。

◆公共機関・交通機関の整備の検討、移動支援を行う団体への支援が必要である

- ・アンケート調査結果では、道路や交通に対する不満の声があげられている。公共施設・交通機関等の整備を検討するとともに、移動支援を行う団体等への支援策が必要である。

◆障害者福祉では、日中の活動場所、訪問診療、訪問看護などの充実が求められている

- ・アンケート調査結果では、作業所など日中の活動場所の整備や訪問診療、訪問看護などの地域での福祉サービス、医療サービスを求める人が多い。福祉と医療の充実および連携を図る必要がある。

5 第5地域

(1) 第5地域の概要

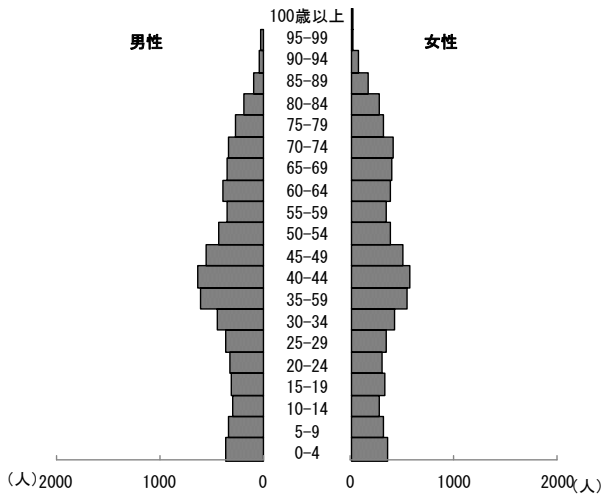
<特徴>

- ・ 第5地域は、市の北部に位置している。
- ・ 高齢化率は 21.7%ですが、ひとり暮らし高齢者世帯の割合は 4.9%と第4地域と並んで10地域で最も低い割合となっている。
- ・ 調布市の中心部から離れており、公的サービスの窓口や公共的な社会資源が少ない。
- ・ 障害者福祉関係の施設、サービスが少ない。

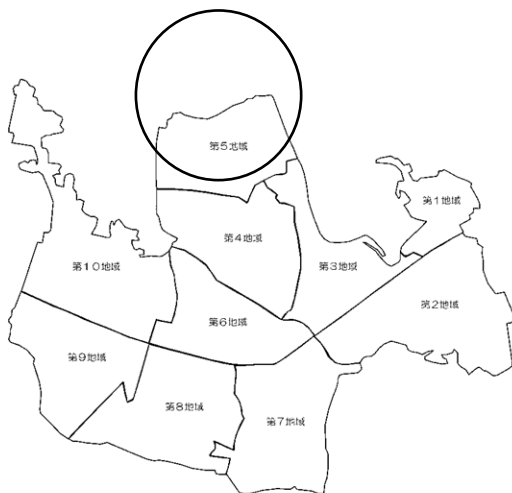
<基本データ>

		全体	第5地域
地域			深大寺北町1～7丁目、 深大寺東町5～8丁目
面積(k㎡)		21.53k㎡	1.950k㎡(9.1%)
世帯(世帯)		110,610	5,808
	平成26年1月1日現在	100.0%	5.3%
人口(人)		223,691	13,310
	平成26年1月1日現在	100.0%	6.0%
世帯人員(人) ※人口/世帯		2.02	2.29
3 区 分 人 口	0～14歳	28,164	1,925
		12.6%	14.5%
	15～64歳	149,971	8,496
		67.0%	63.8%
	65歳以上	45,556	2,889
	20.4%	21.7%	
	75歳以上(再掲)	22,261	1,412
		10.0%	10.6%
要 支 援 ・ 要 介 護 認 定 者 数	要支援1	1477	97
	要支援2	1382	93
	要介護1	1301	89
	要介護2	1545	89
	要介護3	871	56
	要介護4	934	44
	要介護5	836	42
帳 所 害 者 手 帳 持 有 者 数	身体障害者手帳	5145	290
	愛の手帳	1049	56
	精神障害者保健福祉手帳	1355	84
ひとり暮らし高齢者世帯(世帯)		5,628	276(4.9%)
自治会		353	16
民生児童委員(人)		202	12
主任児童委員(人)		38	2
老人クラブ		37	3
医 療 の 状 況	病院・医院	171	3
	歯科医院	103	2

<人口ピラミッド5歳階級>



<位置>



※()内は調布市全域に対する地域の占める割合。
 ※世帯、人口、障害者数は平成26年1月1日現在。
 ※ひとり暮らし高齢者世帯数は平成25年7月1日現在。
 ※民生児童委員、主任児童委員は居住地で地域別の人数を算出。

Ⅱ アンケート調査の結果

<基本データ：社会資源>

		全体	第5地域			全体	第5地域
保育園		39 (公立12/私立27)	1 (公立1/私立0)	サービス事業所	障害者訪問系	34	1
					32	1	
					19	1	
					4	0	
小学校	20	1					
中学校	8	0					
児童館・学童クラブ	27 (市22/民間5)	2 (市2/民間0)					
ふれあいの家	17	1	サービス事業所	障害者日中活動	14	1	
地域福祉センター	10	1		生活介護	4	0	
公民館	3	0		自立訓練(生活訓練)	4	0	
ひだまりサロン	52	1		就労移行支援(一般型)	21	1	
老人憩いの家	2	0	サービス事業所	就労継続支援(B型)			
地域包括支援センター	10	1		施設入所支援	2	0	
居宅介護支援事業所	46	1		共同生活介護(CH)	11	2	
高齢者在宅サービス事業所	訪問介護	43	2	サービス事業所	共同生活介護(GH)	7	0
	訪問入浴介護	2	0		支援者相談	4	0
	訪問看護	13	0		地域移行支援	4	0
	訪問リハビリテーション	1	0	サービス事業所	地域定着支援	10	0
	居宅療養管理指導	11	0		障害児通所	10	0
	通所介護	46	4		児童発達支援	9	0
	通所リハビリテーション	4	1	サービス事業所	放課後等デイサービス	1	0
	短期入所生活介護	8	2		保育所等訪問支援		
	短期入所療養介護	4	1		事業所(相談支援)	6	0
	福祉用具関連	7	0				
高齢者地域密着型サービス事業所	認知症対応型共同生活介護	9	0				
	認知症対応型通所介護	5	0				
	小規模多機能型居宅介護	1	0				
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	1				
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	0				
	複合型サービス	1	0				
高齢者施設サービス事業所	指定介護老人福祉施設	6	0				
	介護老人保健施設	4	1				
	特定施設入居者生活介護	11	1				

(2) アンケート調査結果（第5地域）

◆一戸建てに住んでいる人が多い（市民：問8，高齢者：問7）

- ・住居形態は「持ち家の一戸建て」が，市民では80.4%（全体：36.4%），高齢者では83.0%（全体50.1%）であり，それぞれ10地域のなかで最も割合が高い。

◆高齢者は生活にはりや楽しみを感じている人が多い（高齢者：問16）

- ・高齢者では，生活にはりや楽しみを《感じている》割合が69.1%（全体：62.8%）で，10地域のなかで最も割合が高い。

◆市民，高齢者とも近所づきあいをしていない人が少ない（市民：問9，25，高齢者：問25）

- ・近所づきあいは，市民，高齢者ともに「立ち話をする程度（市民：34.8%，高齢者：47.9%）」が最も多いが，市民，高齢者ともに「近所づきあいをしていない（市民：10.9%，高齢者：3.2%）」割合は，10地域のなかで最も低い。
- ・一方で，市民では地域のつながりを「とても必要だと思う」人は28.3%（全体36.6%）にとどまり，10地域のなかで最も割合が低い。

◆市民では，地域活動・ボランティア活動の取組意向が高い（市民：問24）

- ・地域活動・ボランティア活動等の取組意向は，市民では《取組意向がある》が67.4%で，10地域のなかで最も割合が高い。

◆市民では，隣近所との付き合いに満足している人が多く，道路や交通機関の使いやすさに満足している人が少ない（市民：問12）

- ・地域の暮らしやすさについて，市民では《満足》の割合は，『隣近所などとのつきあい』が54.4%で，10地域のなかで最も割合が高い。一方，『道路や交通機関などの使いやすさ』が39.1%で10地域のなかで最も割合が低く，また，『公的な手続きの便利さ』は《満足していない》が36.9%で10地域のなかで最も割合が高い。

(3) まとめ

◆近所づきあいをしていない人が少なく，地域の交流に満足している人が多い地域である

- ・住民懇談会では人間関係が希薄，近所づきあいが少ないという意見があったが，アンケート調査結果では，一戸建てが多く，近所づきあいをしていない人が少ない地域であり，隣近所とのつきあい，地域の交流に満足している人も多い。

◆地域活動の潜在的人材が多いため，場の確保，情報提供が必要である

- ・アンケート調査結果では，市民で地域活動，ボランティア活動への取組意向のある人が多いことから，実際の活動につなげるために，集まる場所の確保や情報提供が必要である。

◆交通機関の充実，移動支援を行う団体への支援が求められる

- ・住民懇談会では道路に問題があるという意見があげられており，アンケート調査結果でも，他の地域と比較すると道路や交通環境に満足していない人が多くなっている。交通機関の充実，移動支援を行う団体等への支援が求められる。

6 第6地域

(1) 第6地域の概要

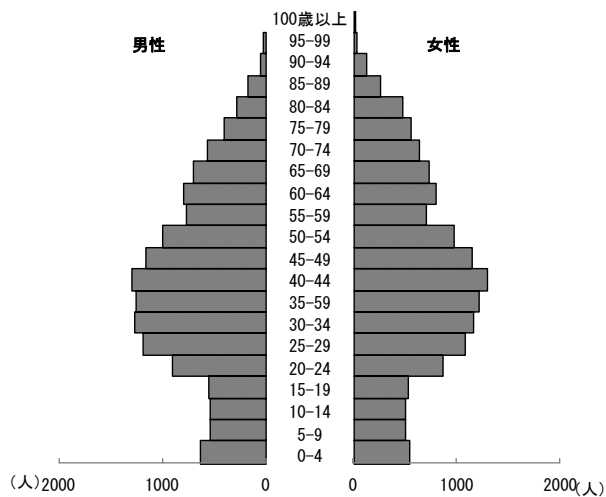
<特徴>

- ・ 第6地域は、市のほぼ中央に位置している。高齢化率は17.7%で、10地域のなかで下から2番目に低くなっている。
- ・ 交通の利便が良いため、商店や住宅が集中している。
- ・ 児童福祉関係、高齢者・介護保険福祉関係、障害者福祉関係の施設が十分整備されている。

<基本データ>

		全体	第6地域
地域			小島町1丁目、 布田1・2丁目、 国領町1・2丁目、 佐須町3丁目、 調布ヶ丘1～4丁目、 深大寺元町1丁目、 八雲台1・2丁目
面積(k㎡)		21.53k㎡	1.813k㎡(8.4%)
世帯(世帯)		110,610	14,708
	平成26年1月1日現在	100.0%	13.3%
人口(人)		223,691	28,205
	平成26年1月1日現在	100.0%	12.6%
世帯人員(人) ※人口/世帯		2.02	1.92
3 区 分 人 口	0～14歳	28,164 12.6%	3,258 11.6%
	15～64歳	149,971 67.0%	19,953 70.7%
	65歳以上	45,556 20.4%	4,994 17.7%
	75歳以上(再掲)	22,261 10.0%	2,362 8.4%
	要 支 援 ・ 要 介 護 認 定 者 数	要支援1	1477
	要支援2	1382	160
	要介護1	1301	132
	要介護2	1545	175
	要介護3	871	72
	要介護4	934	111
	要介護5	836	108
帳 障 害 者 手 帳 持 有 者 数	身体障害者手帳	5145	534
	愛の手帳	1049	143
	精神障害者保健福祉手帳	1355	152
ひとり暮らし高齢者世帯(世帯)		5,628	634(11.3%)
自治会		353	51
民生児童委員(人)		202	22
主任児童委員(人)		38	6
老人クラブ		37	6
医 療 の 状 況	病院・医院	171	33
	歯科医院	103	27

<人口ピラミッド5歳階級>



<位置>



※()内は調布市全域に対する地域の占める割合。

※世帯、人口、障害者数は平成26年1月1日現在。

※ひとり暮らし高齢者世帯数は平成25年7月1日現在。

※民生児童委員、主任児童委員は居住地で地域別の人数を算出。

<基本データ：社会資源>

		全体	第6地域			全体	第6地域
保育園		39 (公立12/私立27)	4 (公立2/私立2)	サービス事業所 障害者訪問系	居宅介護	34	11
小学校		20	2		重度訪問介護	32	11
中学校		8	1		同行援護	19	6
児童館・学童クラブ		27 (市22/民間5)	3 (市3/民間0)		行動援護	4	3
ふれあいの家		17	3		短期入所	4	2
地域福祉センター		10	1	サービス事業所 障害者日常生活	生活介護	14	3
公民館		3	0		自立訓練(生活訓練)	4	2
ひだまりサロン		52	8		就労移行支援(一般型)	4	1
老人憩いの家		2	0		就労継続支援(B型)	21	7
地域包括支援センター		10	1	サービス事業所 障害者居住	施設入所支援	2	0
居宅介護支援事業所		46	12		共同生活介護(CH)	11	3
					共同生活介護(GH)	7	2
高齢者在宅サービス事業所	訪問介護	43	13	支援事業所 障害者相談	地域移行支援	4	1
	訪問入浴介護	2	0		地域定着支援	4	1
	訪問看護	13	1		計画相談支援	10	3
	訪問リハビリテーション	1	0	サービス事業所 障害児通所	児童発達支援	10	0
	居宅療養管理指導	11	1		放課後等デイサービス	9	2
	通所介護	46	5		保育所等訪問支援	1	0
	通所リハビリテーション	4	0	サービス事業所 (児童相談)	障害児相談支援	6	2
	短期入所生活介護	8	1				
	短期入所療養介護	4	0				
	福祉用具関連	7	0				
高齢者地域密着型サービス事業所	認知症対応型共同生活介護	9	0				
	認知症対応型通所介護	5	1				
	小規模多機能型居宅介護	1	0				
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	0				
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	0				
	複合型サービス	1	0				
高齢者施設サービス事業所	指定介護老人福祉施設	6	1				
	介護老人保健施設	4	0				
	特定施設入居者生活介護	11	0				

(2) アンケート調査結果（第6地域）

◆**高齢者では、地域のつながりを必要とする人が少ないが、災害時に手助けを頼めない人が多い。**（高齢者：問29, 32, 32-1）

- ・高齢者では、地域のつながりを「とても必要だと思う」が25.6%で10地域のなかで最も割合が低い。
- ・高齢者では、災害時に《一人で避難できない》人は21.0%であるが、そのうち、手助けを頼める人が「いる」が48.1%で、10地域のなかで最も割合が低い。

◆**身体障害では、地域のつながりを感じない人が半数を占める**（市民：問13）

- ・身体障害者は、地域のつながりを《感じない（50.8%）》が全体（40.5%）よりも5ポイント以上高い。

◆**市民では、買物などの便利さ、道路や交通機関の使いやすさ、公的な手続きの便利さに満足している人が多い**（市民：問12）

- ・市民では、暮らしやすさの満足度において、『買物などの便利さ（74.3%）』、『道路や交通機関の使いやすさ（74.3%）』『公的な手続きの便利さ（52.3%）』の満足している割合が%の地域に比べて高い。

◆**市民では、地域活動やボランティアへの取組意向が低い**（市民：問24）

- ・市民では、地域活動やボランティア活動に取組意向がある人は49.5%で、10地域のなかで最も割合が低い。

◆**高齢者では、高齢者保健福祉サービスへのニーズが高い**（高齢者：問42）

- ・高齢者では、高齢者保健福祉施策について力を入れるべきこととして、「介護保険サービスの充実（39.5%）」、「介護保険以外の保健福祉サービスの充実（27.9%）」、「既存住宅の改修支援（19.4%）」において、それぞれ10地域のなかで最も割合が高い。

(3) まとめ

◆**災害時において、高齢者等の要援護者への支援が求められる**

- ・アンケート調査結果によると高齢者で地域のつながりを必要とする割合が低く、災害時に支援を頼める人の割合が少ないことから、災害時において、地域で高齢者等への支援が必要である。

◆**地域活動やボランティア活動の重要性を知り、参加意向を高める必要がある**

- ・アンケート調査結果によると、地域活動やボランティアへの取組意向が低いことから、地域活動の重要性を知り、ボランティア等に取り組む意識づくりが必要である。

7 第7地域

(1) 第7地域の概要

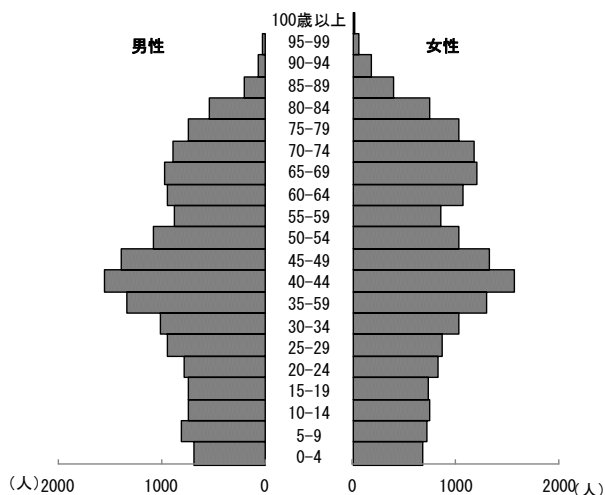
<特徴>

- ・ 第7地域は、市の中南部に位置し、高齢する。ひとり暮らし高齢者率も21.4%で市内で最も高くなっている。
- ・ 築年数が古く、戸数の多い集合住宅が複数ある。
- ・ 児童福祉関係、高齢者・介護保険福祉関係の施設は共に十分に整備されている。

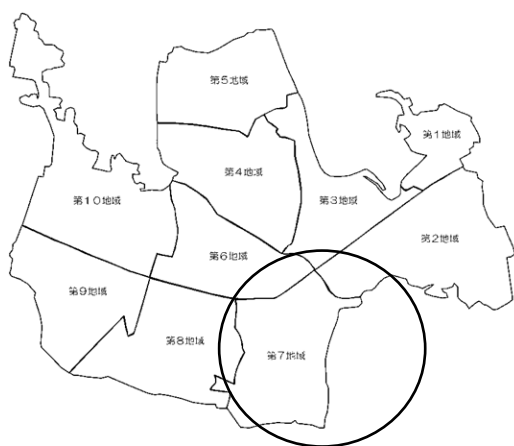
<基本データ>

		全体	第7地域
地域			国領町3~8丁目、染地2・3丁目
面積(k㎡)		21.53k㎡	1.894k㎡(8.8%)
世帯(世帯)		110,610	16,141
	平成26年1月1日現在	100.0%	14.6%
人口(人)		223,691	33,794
	平成26年1月1日現在	100.0%	15.1%
世帯人員(人) ※人口/世帯		2.02	2.09
3区分人口	0~14歳	28,164 12.6%	4,365 12.9%
	15~64歳	149,971 67.0%	21,233 62.8%
	65歳以上	45,556 20.4%	8,196 24.3%
	75歳以上(再掲)	22,261 10.0%	3,961 11.7%
要支援・要介護認定者数	要支援1	1477	315
	要支援2	1382	260
	要介護1	1301	236
	要介護2	1545	290
	要介護3	871	172
帳所 数 持 者 手 帳	要介護4	934	170
	要介護5	836	141
	身体障害者手帳	5145	1193
愛の手帳	愛の手帳	1049	229
	精神障害者保健福祉手帳	1355	269
ひとり暮らし高齢者世帯(世帯)	5,628	1205(21.4%)	
自治会	353	48	
民生児童委員(人)	202	33	
主任児童委員(人)	38	6	
老人クラブ	37	4	
医療の状況	病院・医院	171	25
	歯科医院	103	11

<人口ピラミッド5歳階級>



<位置>



※()内は調布市全域に対する地域の占める割合。
 ※世帯、人口、障害者数は平成26年1月1日現在。
 ※ひとり暮らし高齢者世帯数は平成25年7月1日現在。
 ※民生児童委員、主任児童委員は居住地で地域別の人数を算出。

Ⅱ アンケート調査の結果

<基本データ：社会資源>

		全体	第7地域			全体	第7地域
保育園		39 (公立12/私立27)	7 (公立1/私立6)	サ ー ビ ス 事 業 所 系 障 害 者 訪 問	居宅介護	34	3
小学校		20	4		重度訪問介護	32	3
中学校		8	2		同行援護	19	2
児童館・学童クラブ		27 (市22/民間5)	5 (市4/民間1)		行動援護	4	0
ふれあいの家		17	4		短期入所	4	0
地域福祉センター		10	1	障 害 者 サ ー ビ ス 日 中 活 動 系 事 業 所	生活介護	14	2
公民館		3	0		自立訓練(生活訓練)	4	0
ひだまりサロン		52	6		就労移行支援(一般型)	4	0
老人憩いの家		2	0	障 害 者 居 住 系 事 業 所	就労継続支援(B型)	21	3
地域包括支援センター		10	2		施設入所支援	2	0
居宅介護支援事業所		46	4		共同生活介護(CH)	11	2
高 齢 者 在 宅 サ ー ビ ス 事 業 所	訪問介護	43	4	支 援 事 業 所 系 障 害 者 相 談	共同生活介護(GH)	7	1
	訪問入浴介護	2	0		地域移行支援	4	0
	訪問看護	13	1		地域定着支援	4	0
	訪問リハビリテーション	1	0	サ ー ビ ス 系 障 害 児 通 所 事 業 所	計画相談支援	10	0
	居宅療養管理指導	11	2		児童発達支援	10	0
	通所介護	46	7		放課後等デイサービス	9	0
	通所リハビリテーション	4	1	相 談 支 援 系 事 業 所 (児 童)	保育所等訪問支援	1	0
	短期入所生活介護	8	2		障害児相談支援	6	0
	短期入所療養介護	4	1				
	福祉用具関連	7	0				
高 齢 者 地 域 密 着 型 サ ー ビ ス 事 業 所	認知症対応型共同生活介護	9	1				
	認知症対応型通所介護	5	1				
	小規模多機能型居宅介護	1	0				
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1	0				
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	0				
	複合型サービス	1	0				
高 齢 者 施 設 サ ー ビ ス 事 業 所	指定介護老人福祉施設	6	2				
	介護老人保健施設	4	1				
	特定施設入居者生活介護	11	1				

(2) アンケート調査結果（第7地域）

◆市民では、自治会に加入している人の割合が高いが、近所づきあい等への満足度は低い（市民：問10, 12）

- ・市民の自治会の加入状況「加入している（43.0%）」が「加入していない（37.0%）」を上回っており、これは10地域のなかで唯一である。
- ・その一方で市民の暮らしの満足度において、『隣近所などのつきあい』や『町内会・地区協議会の活動』に満足している割合はそれぞれ35.6%、9.6%で10地域のなかで最も割合が低くなっている。

◆市民では、公営住宅に住む割合が高く、地域のつながりをとても必要だとしている人が多い（市民：問8, 問25）

- ・市民では、公営住宅に住む割合が13.3%で10地域のなかで最も割合が高い。
- ・市民では、地域のつながりについて、市民は、「とても必要だと思う（42.2%）」が全体（36.6%）よりも5ポイント以上高い。

◆地域のつながりは市民、身体障害とともに全体よりもつながり感が高い

（市民：問26, 身体障害：問30）

- ・地域のつながりについて、市民は、「感じる（54.1%）」が全体（47.2%）よりも5ポイント以上高い。
- ・身体障害者は、「感じる（64.3%）」が全体（53.6%）よりも5ポイント以上高い。

◆災害時に手助けを頼める人は、高齢者、身体障害とともに全体よりも低い

（高齢：問32, 32-1, 身体障害：問19, 19-1）

- ・高齢者では、災害時に《一人で避難できない》割合が23.4%で、第5地域と並んで10地域のなかで最も割合が低くなっている。また、高齢者は、災害時に手助けを頼める人が「いる（50.0%）」が全体（56.6%）よりも5ポイント以上低い。
- ・身体障害者は、災害時に手助けを頼める人が「いる（73.5%）」が全体（83.5%）よりも5ポイント以上低い。「いない（18.4%）」が全体（10.6%）」よりも5ポイント以上高い。

(3) まとめ

◆自治会加入率は高いが、近所づきあいの満足度が低い

- ・アンケート調査結果によると自治会加入率は高いが、近所づきあいの満足度は低くなっている。自治会を中心に住民の交流が密になる取り組みが求められる。

◆災害時に高齢者への避難等の支援が必要である

- ・高齢化率、一人暮らし高齢者率が市内で最も高い地域であり、災害時に一人で避難できない割合が10地域のなかで最も高い。また手助けを頼める人の割合も5割にとどまることから、高齢化が進む地域で、日中に災害が起きた際に、地域住民による助け合いのしくみを整える必要がある。

8 第8地域

(1) 第8地域の概要

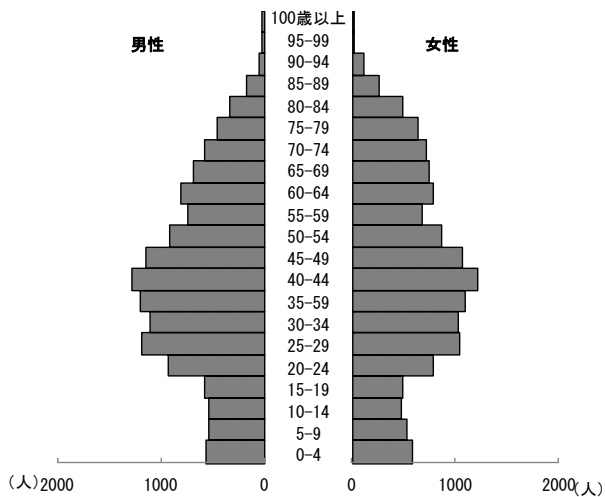
<特徴>

- ・ 第8地域は市のほぼ中央部に位置し、高齢化率は市の平均をやや下回っている。
- ・ 市役所をはじめとした公共施設や、福祉の相談機関が整備されている地域である。
- ・ 児童福祉関係、高齢者・介護保険福祉関係、障害者福祉関係の施設は整備されている。

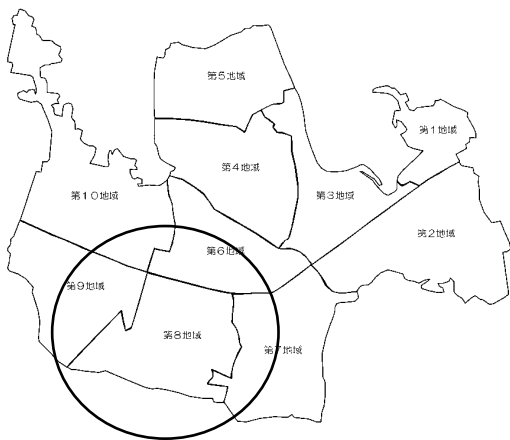
<基本データ>

		全体	第8地域
地域			小島町2・3丁目、 布田3～6丁目、 染地1丁目、 多摩川3～7丁目
面積(k㎡)		21.53k㎡	2.105k㎡(9.8%)
世帯(世帯)		110,610	14,234
	平成26年1月1日現在	100.0%	12.9%
人口(人)		223,691	27,474
	平成26年1月1日現在	100.0%	12.3%
世帯人員(人) ※人口/世帯		2.02	1.93
3 区 分 人 口	0～14歳	28,164 12.6%	3,218 11.7%
	15～64歳	149,971 67.0%	18,949 69.0%
	65歳以上	45,556 20.4%	5,307 19.3%
	75歳以上(再掲)	22,261 10.0%	2,575 9.4%
	要 支 援 ・ 要 介 護 認 定 者 数	要支援1	1477
	要支援2	1382	153
	要介護1	1301	181
	要介護2	1545	184
	要介護3	871	96
	要介護4	934	106
	要介護5	836	84
帳 簿 所 持 者 手 帳 数	身体障害者手帳	5145	469
	愛の手帳	1049	71
	精神障害者保健福祉手帳	1355	123
ひとり暮らし高齢者世帯(世帯)		5,628	667(11.9%)
自治会		353	36
民生児童委員(人)		202	21
主任児童委員(人)		38	6
老人クラブ		37	3
状 況 の 医 療 の	病院・医院	171	22
	歯科医院	103	11

<人口ピラミッド5歳階級>



<位置>



※()内は調布市全域に対する地域の占める割合。
 ※世帯、人口、障害者数は平成26年1月1日現在。
 ※ひとり暮らし高齢者世帯数は平成25年7月1日現在。
 ※民生児童委員、主任児童委員は居住地で地域別の人数を算出。

<基本データ：社会資源>

		全体	第8地域			全体	第8地域
保育園		39 (公立12/私立27)	7 (公立1/私立6)	障害者訪問系 サービス事業所	居宅介護	34	6
小学校		20	3		重度訪問介護	32	5
中学校		8	0		同行援護	19	4
児童館・学童クラブ		27 (市22/民間5)	4 (市3/民間1)		行動援護	4	1
ふれあいの家		17	1		短期入所	4	0
地域福祉センター		10	0	障害者サービス 系事業所 （生活活動）	生活介護	14	1
公民館		3	0		自立訓練(生活訓練)	4	1
ひだまりサロン		52	10		就労移行支援(一般型)	4	2
老人憩いの家		2	1		就労継続支援(B型)	21	3
地域包括支援センター		10	0	障害者居住 系事業所	施設入所支援	2	0
居宅介護支援事業所		46	7		共同生活介護(CH)	11	3
					共同生活介護(GH)	7	0
高齢者在宅サービス事業所	訪問介護	43	7	障害者相談 支援事業所	地域移行支援	4	1
	訪問入浴介護	2	0		地域定着支援	4	1
	訪問看護	13	2		計画相談支援	10	4
	訪問リハビリテーション	1	0	障害児通所 サービス事業所	児童発達支援	10	0
	居宅療養管理指導	11	2		放課後等デイサービス	9	2
	通所介護	46	5		保育所等訪問支援	1	0
	通所リハビリテーション	4	0		（相談支援 事業所） （児童）	障害児相談支援	6
	短期入所生活介護	8	0				
	短期入所療養介護	4	0				
	福祉用具関連	7	1				
高齢者地域密着型 サービス事業所	認知症対応型共同生活介護	9	2				
	認知症対応型通所介護	5	0				
	小規模多機能型居宅介護	1	0				
	地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	1	0				
	定期巡回・随時対応型訪問 介護看護	1	0				
	複合型サービス	1	0				
高齢者施設 サービス事業所	指定介護老人福祉施設	6	0				
	介護老人保健施設	4	0				
	特定施設入居者生活介護	11	2				

(2) アンケート調査結果（第8地域）

◆市民では、地域のつながりについて、とても必要だとする人が少なく、地域のつながり感については、市民、身体障害者ともに感じない人が多い（市民：問25, 26, 身体障害：問17）

- ・地域のつながりの必要性は、市民は、「とても必要だと思う（30.1%）」が全体（36.6%）よりも5ポイント以上低い。
- ・地域のつながり感は、市民は、《感じない（62.8%）》が全体（51.8%）よりも5ポイント以上高く、10地域のなかで最も割合が高い。
- ・身体障害では地域のつながり感は、《感じない（51.5%）》が全体（40.5%）よりも5ポイント以上高く、10地域のなかで最も割合が高い。

◆市民では、地域活動やボランティア活動への取組意向が低い（市民：問24）

- ・市民では、地域活動やボランティア活動への取組意向について「あまり取組みたくない（20.4%）」が2割となっている。

◆市民では、災害時に老朽化など住まいのことを心配する人が多い（市民：問18）

- ・市民では、災害時についての不安は心配ごとで「老朽化などお住まいのこと（36.3%）」をあげる割合が他の地域に比べて高い。

◆市民では、地域住民の協力関係を築くために必要なこととして、日ごろの住民のつながりよりも行政の支援を望んでいる（市民：問27）

- ・地域で住民の協力関係を築くために必要なことは、市民では「日ごろから住民相互のつながりをもつように心がけること（33.6%）」が10地域のなかで最も割合が低い。一方で、「行政や社会福祉協議会が地域活動への支援をすること（22.1%）」は10地域のなかで最も割合が高くなっている。

(3) まとめ

◆日ごろから住民相互のつながりを深める意識づくりが必要である

- ・アンケート調査結果では、地域のつながりの必要性を感じる人が少なく、また、地域住民の協力関係を築くために、日ごろの住民相互のつながりをもつことが必要とする意識も低い。地域のつながりの構築に向けた日ごろからの意識づくりや働きかけが必要といえる。

◆災害時の対策や体制について検討し、市民に周知する必要がある

- ・アンケート調査結果によると、災害時について家の老朽化を心配する意見が多い。住宅対策の他、災害時における支援体制について市民や地域の役割を協議し、市民に周知する必要がある。

9 第9地域

(1) 第9地域の概要

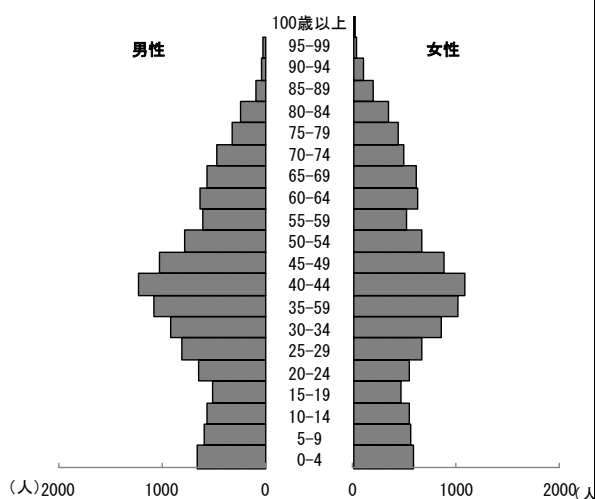
<特徴>

- ・ 第9地域は市の西南部に位置し、高齢化率は17.0%で市内で最も低くなっている。また、0～14歳の割合が最も高い地域でもある。
- ・ 児童福祉関係、高齢者・介護保険福祉関係の施設が整備されている。

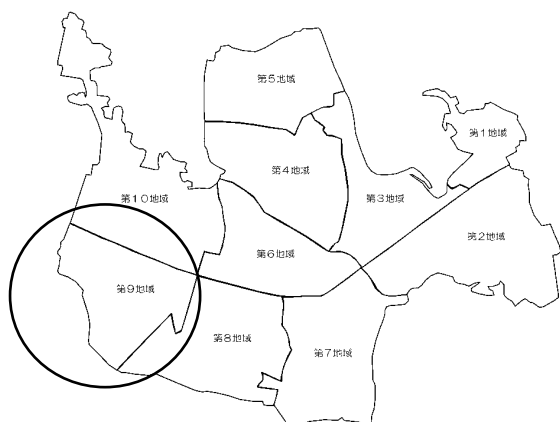
<基本データ>

		全体	第9地域
地域			飛田給2・3丁目、 上石原2・3丁目、 下石原2・3丁目、 多摩川1・2丁目
面積(k㎡)		21.53k㎡	1.869k㎡(8.7%)
世帯(世帯)		110,610	10,737
	平成26年1月1日現在	100.0%	9.7%
人口(人)		223,691	22,918
	平成26年1月1日現在	100.0%	10.2%
世帯人員(人) ※人口/世帯		2.02	2.13
3 区 分 人 口	0～14歳	28,164	3,503
		12.6%	15.3%
	15～64歳	149,971	15,519
		67.0%	67.7%
	65歳以上	45,556	3,896
		20.4%	17.0%
	75歳以上(再掲)	22,261	1,765
		10.0%	7.7%
要 支 援 ・ 要 介 護 認 定 者 数	要支援1	1477	113
	要支援2	1382	91
	要介護1	1301	88
	要介護2	1545	129
	要介護3	871	85
	要介護4	934	85
	要介護5	836	69
帳 所 持 者 手 帳 数	身体障害者手帳	5145	464
	愛の手帳	1049	102
	精神障害者保健福祉手帳	1355	125
ひとり暮らし高齢者世帯(世帯)		5,628	372(6.6%)
自治会		353	26
民生児童委員(人)		202	15
主任児童委員(人)		38	2
老人クラブ		37	4
医 療 の 状 況	病院・医院	171	11
	歯科医院	103	4

<人口ピラミッド5歳階級>



<位置>



※()内は調布市全域に対する地域の占める割合。

※世帯、人口、障害者数は平成26年1月1日現在。

※ひとり暮らし高齢者世帯数は平成25年7月1日現在。

※民生児童委員、主任児童委員は居住地で地域別の人数を算出。

Ⅱ アンケート調査の結果

<基本データ：社会資源>

		全体	第9地域			全体	第9地域
保育園		39 (公立12/私立27)	4 (公立2/私立2)	サービス事業所 障害者訪問系	居宅介護	34	2
小学校		20	2		重度訪問介護	32	2
中学校		8	1		同行援護	19	0
児童館・学童クラブ		27 (市22/民間5)	3 (市2/民間1)		行動援護	4	0
ふれあいの家		17	2		短期入所	4	0
地域福祉センター		10	2	サービス事業所 障害者日常生活系	生活介護	14	0
公民館		3	1		自立訓練(生活訓練)	4	1
ひだまりサロン		52	6		就労移行支援(一般型)	4	0
老人憩いの家		2	0		就労継続支援(B型)	21	3
地域包括支援センター		10	2	サービス事業所 障害者居住系	施設入所支援	2	0
居宅介護支援事業所		46	4		共同生活介護(CH)	11	0
					共同生活介護(GH)	7	0
高齢者在宅サービス事業所	訪問介護	43	2	支援事業所 障害者相談系	地域移行支援	4	0
	訪問入浴介護	2	1		地域定着支援	4	0
	訪問看護	13	3		計画相談支援	10	0
	訪問リハビリテーション	1	0	サービス事業所 障害児通所系	児童発達支援	10	0
	居宅療養管理指導	11	4		放課後等デイサービス	9	3
	通所介護	46	3		保育所等訪問支援	1	0
	通所リハビリテーション	4	2	サービス事業所 (児童相談)	障害児相談支援	6	0
	短期入所生活介護	8	1				
	短期入所療養介護	4	2				
	福祉用具関連	7	0				
	高齢者地域密着型サービス事業所	認知症対応型共同生活介護	9	0			
認知症対応型通所介護		5	0				
小規模多機能型居宅介護		1	0				
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護		1	0				
定期巡回・随時対応型訪問介護看護		1	0				
複合型サービス		1	0				
高齢者施設サービス事業所	指定介護老人福祉施設	6	2				
	介護老人保健施設	4	2				
	特定施設入居者生活介護	11	0				

(2) アンケート調査結果（第9地域）

◆市民、高齢者ともに、地域のつながりを感じない人が多く、近所づきあいも浅い

(市民：問26, 高齢者：問30, 25)

- ・近所のつながりについて、市民は、《感じる（59.0%）》が全体（51.8%）よりも5ポイント以上高い。高齢者は、《感じる（36.9%）》が全体（43.7%）よりも5ポイント以上低く、《感じる（59.0%）》が全体（49.7%）より5ポイント以上高くなっている。
- ・近所づきあいは、高齢者では、「立ち話をする程度のつきあい（32.8%）」が10地域のなかで最も割合が低い。また「あいさつをする程度のつきあい（40.2%）」が10地域のなかで最も割合が高い。

◆市民では、地域活動・ボランティア活動に取組意向のない人が多い（市民：問24）

- ・市民では、地域活動・ボランティア活動の取組意向が「あまり取り組みたくない」が21.7%で10地域のなかで最も割合が高い。

◆市民では、町内会・地区協議会、地域の交流に満足していない人が多い（市民：問10）

- ・暮らしやすさについて、市民では、町内会・地区協議会の活動に《満足していない》が15.6%で10地域のなかで最も割合が高い。

◆市民では、地域住民の協力関係を築くために必要なこととして、町内会・自治会が中心となって交流活動を進めることを必要とする人が多い（市民：問27）

- ・地域住民の協力関係を築くために必要なこととして、「町内会・自治会が中心となって交流活動を進めること」が27.7%であり、10地域のなかで最も割合が高い。

◆身体障害者では、今後充実させてほしい障害者福祉に関する取組で全体を上回るものが多い（身体障害：問26）

- ・身体障害では、今後充実させてほしい取り組みとして、「公共施設や道路、交通機関などのバリアフリー（38.5%）」、「ホームヘルプなど在宅生活を支援するサービス（36.5%）」、「福祉サービスの利用や手続きを支援するサービス（34.6%）」などが上位にあがっており、いずれも10地域のなかで最も割合が高い。

(3) まとめ

◆町内会・自治会が中心になって住民が交流を進める取組への支援が求められる

- ・アンケート調査結果によると、市民、高齢者ともに、地域のつながりを感じない人が多く、近所づきあいも浅いが、一方で、地域住民の協力関係構築には、町内会・自治会が中心となって交流活動を進めることを必要とする人が多い。第9地域は自治会の数が26あり、人口に対して多くなっている。今後は、自治会の活動を活性化させる支援が求められる。

◆身体障害者への情報提供の充実や利用促進などが必要である

- ・身体障害では、障害者福祉に関する取組で他の地域に比べ要望が高い項目が多い。地域内に資源は整備されていることから、利用促進や情報提供などが必要である。

10 第10地域

(1) 第10地域の概要

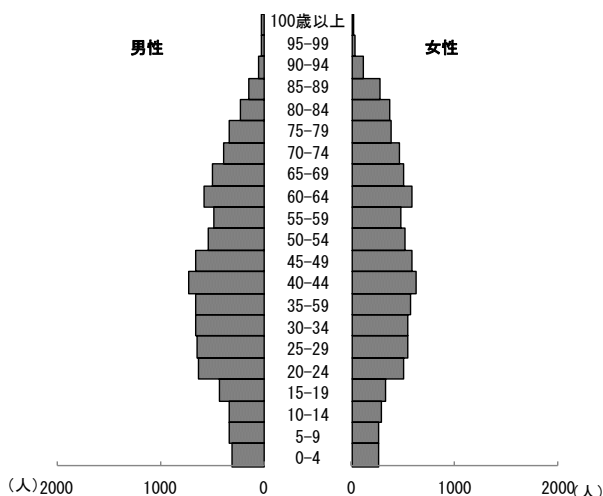
<特徴>

- ・ 第10地域は、市の北西部に位置し、高齢化は22.5%で市内で3番目に高い地域となっている。
- ・ FC東京のホームスタジアムでもある味の素スタジアム、調布基地跡地運動公園や、都立武蔵野の森公園にある西町サッカー場など、スポーツ施設が充実している。
- ・ その他、大規模な災害時には、消防・医療などの緊急活動の拠点として活用できる調布飛行場がある。
- ・ 児童福祉関係、高齢者・介護保険福祉関係、障害者福祉関係の施設は共に整備されている。

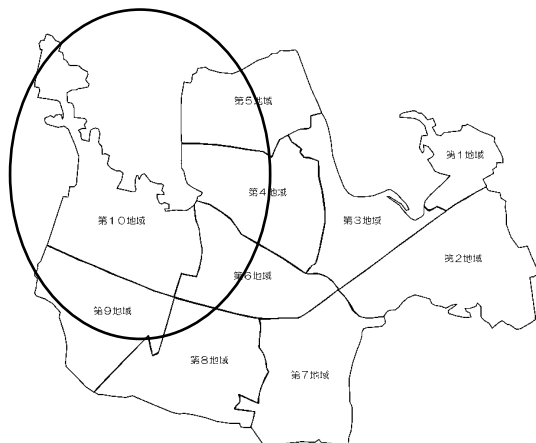
<基本データ>

		全体	第10地域
地域			飛田給1丁目、上石原1丁目、富士見町1～4丁目、下石原1丁目、野水1・2丁目、西町
面積(k㎡)		21.53k㎡	3.157k㎡(14.7%)
世帯(世帯)		110,610	8,846
	平成26年1月1日現在	100.0%	8.0%
人口(人)		223,691	16,833
	平成26年1月1日現在	100.0%	7.5%
世帯人員(人) ※人口/世帯		2.02	1.90
3区分人口	0～14歳	28,164 12.6%	1,776 10.6%
	15～64歳	149,971 67.0%	11,277 67.0%
	65歳以上	45,556 20.4%	3,780 22.5%
	75歳以上(再掲)	22,261 10.0%	1,925 11.4%
要支援・要介護認定者数	要支援1	1477	129
	要支援2	1382	116
	要介護1	1301	112
	要介護2	1545	117
	要介護3	871	87
帳簿所持者数	身体障害者手帳	5145	511
	愛の手帳	1049	128
	精神障害者保健福祉手帳	1355	105
ひとり暮らし高齢者世帯(世帯)		5,628	459(8.2%)
自治会		353	77
民生児童委員(人)		202	19
主任児童委員(人)		38	2
老人クラブ		37	2
医療状況	病院・医院	171	8
	歯科医院	103	12

<人口ピラミッド5歳階級>



<位置>



※()内は調布市全域に対する地域の占める割合。

※世帯、人口、障害者数は平成26年1月1日現在。

※ひとり暮らし高齢者世帯数は平成25年7月1日現在。

※民生児童委員、主任児童委員は居住地で地域別の人数を算出。

<基本データ：社会資源>

		全体	第10地域			全体	第10地域
保育園		39 (公立12/私立27)	4 (公立1/私立3)	障害者 サービス 事業所 系 訪問 系	居宅介護	34	4
					重度訪問介護	32	4
小学校	20	1	同行援護		19	2	
中学校	8	1	行動援護		4	0	
児童館・学童クラブ	27 (市22/民間5)	1 (市1/民間0)	短期入所		4	2	
ふれあいの家	17	2	障害者 サービス 事業所 系 日中 活動	生活介護	14	6	
地域福祉センター	10	1		自立訓練(生活訓練)	4	0	
公民館	3	0		就労移行支援(一般型)	4	1	
ひだまりサロン	52	1		就労継続支援(B型)	21	0	
老人憩いの家	2	0	障害者 サービス 系 居 住	施設入所支援	2	2	
地域包括支援センター	10	1		共同生活介護(CH)	11	0	
居宅介護支援事業所	46	4		共同生活介護(GH)	7	3	
高齢者 在宅 サービス 事業所	訪問介護	43	4	障害者 サービス 系 相 談	地域移行支援	4	1
	訪問入浴介護	2	0		地域定着支援	4	1
	訪問看護	13	1		計画相談支援	10	2
	訪問リハビリテーション	1	0	障害者 サービス 系 通 所	児童発達支援	10	10
	居宅療養管理指導	11	0		放課後等デイサービス	9	0
	通所介護	46	4		保育所等訪問支援	1	1
	通所リハビリテーション	4	0		障害者 サービス 系 相 談 支 援 (児童)	障害児相談支援	6
	短期入所生活介護	8	2				
	短期入所療養介護	4	0				
	福祉用具関連	7	1				
高齢者 サービス 事業所 系 地域 密着 型	認知症対応型共同生活介護	9	0				
	認知症対応型通所介護	5	1				
	小規模多機能型居宅介護	1	0				
	地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	1	0				
	定期巡回・随時対応型訪問 介護看護	1	0				
	複合型サービス	1	0				
高齢者 サービス 事業所 系 施設	指定介護老人福祉施設	6	1				
	介護老人保健施設	4	0				
	特定施設入居者生活介護	11	3				

(2) アンケート調査結果（第10地域）

◆市民では、居住年数が長い人が多いが、自治会に加入していない人が多い市民：問7, 10

- ・市民の居住年数は、《5年以上20年未満（30.2%）》が全体よりも10ポイント以上低い、《20年以上（47.6%）》は10地域のなかで最も割合が高い。
- ・一方で、市民では、自治会に「加入していない」が58.7%で10地域のなかで最も割合が高い。

◆市民、身体障害とともに親しい近所づきあいをしている人が少ない

（市民：問9, 12, 身体障害：問15）

- ・近所づきあいは、市民は「家を行き来するなど親しく近所づきあい（3.2%）」が10地域のなかで最も割合が低い。身体障害者も同様で、「家を行き来するなど親しく近所づきあい（6.8%）」が10地域のなかで最も割合が低い。
- ・暮らしやすさについて、市民は「地域の交流」に《満足している》が9.5%で、10地域のなかで最も割合が低い。

◆市民では、地域活動・ボランティア活動について現在取り組んでいる人が多い

（市民：問23）

- ・市民では、地域活動・ボランティア活動について「現在、継続的に取り組んでいる（7.9%）」が10地域のなかで最も割合が高い。

◆市民では、避難所がはっきり分からない人が多い（市民：問18）

- ・災害時の不安や心配ごとについて、市民では、「避難所がはっきり分からないこと（36.35%）」、「同居のご家族の歩行に不安があること（15.9%）」がそれぞれ10地域のなかで最も割合が高い。

◆高齢者では、高齢者に対する見守りや支え合う地域づくりへの支援について求める人が多い（高齢者：問42）

- ・高齢者では、高齢者保健福祉施策について力を入れるべきこととして「ひとり暮らしなどの高齢者に対する見守りや地域づくりへの支援」が47.5%で10地域のなかで最も割合が高い。

(3) まとめ

◆高齢化率も高いことから、身近な地域での見守り活動等の支援の充実を図る必要がある

- ・アンケート調査結果によると、高齢者は「ひとり暮らしなどの高齢者に対する見守りや地域づくりへの支援」を求める人が多い。高齢化率も市内で3番目に高いこと、居住年数が長いわりに自治会加入率が低いことなどから、自治会の加入を高めるなど地域で協力関係を築き、高齢者の見守り等の充実を図る必要がある。

◆災害時の避難所について周知をする必要がある

- ・アンケート調査結果によると、災害時に避難所がはっきり分からない人が多くなっている。避難所の周知を図る必要がある。